

第11回 関東防災連絡会

1. 日時

令和2年2月19日（水） 13:30から15:00

2. 場所

さいたま新都心合同庁舎2号館5階 共用大会議室501

3. 議事次第

別紙 議事次第のとおり

4. 開会挨拶（会長：関東地方整備局長）

昨年は台風第15号、19号等多くの災害が発生したが、各機関と横の繋がりを密に取り、最大限の防災対策と災害時における復旧活動、救助活動に取り組むことができた。本日は、台風15号、19号等における対応について各機関から報告をいただき、今後災害が起きた際にも、国民の生命、財産を守る活動ができるよう、本日の会議を有意義なものとしたい。

5. 議題

（1）令和元年度関東防災連絡会の取組について

資料1により、関東防災連絡会の設立経緯や令和元年度の取り組み（会議開催、情報伝達訓練、実災害における情報共有及びマニュアル改定等）について事務局より説明。

（2）令和2年度の取組方針・スケジュール案について

資料2により、令和2年度の取組方針案と活動スケジュール案について事務局より説明。

（3）関東防災連絡会新規参加機関について

資料3により、新規参加機関として独立行政法人都市再生機構、成田国際空港株式会社が関東防災連絡会に参画することについて事務局より説明。出席者の賛同にて承認。

（4）関東防災連絡会運営要領の改定について

資料4により、関東防災連絡会運営要領の改定について事務局より説明。出席者の賛同にて承認。

（5）令和2年度からの会長・副会長について

令和2年度から令和3年度（任期2年間）の会長・副会長について、会長に関東地方整備局長、副会長に関東運輸局長を再任することが、出席者の賛同にて承認。

6. 報告事項

(1) 台風第15号、19号及び10月の低気圧に伴う大雨に係る各機関の対応

台風第15号、19号及び10月の低気圧における大雨に係る各機関の対応について、以下のとおり報告。

- ① 台風第15号、19号及び10月の低気圧に伴う大雨における関東地方整備局の取組（資料5）・・・関東地方整備局
- ② 台風第15号、第19号における災害対応（資料6）・・・関東運輸局
- ③ 台風15号及び19号の対応について（資料7）・・・関東経済産業局及び関東東北産業保安監督部
- ④ 令和元年台風第15号、第19号等災害に関する農業支援の取組みについて（資料8）・・・関東農政局
- ⑤ 台風第19号に伴う長野県の主な対応について（資料9）・・・長野県
- ⑥ 令和元年台風第19号の被害と対応状況（資料10）・・・茨城県
- ⑦ 台風15号に伴う停電復旧対応の振り返り（資料11）・・・東京電力ホールディングス株式会社
- ⑧ 東日本高速道路(株)関東支社の台風15号、19号、10/25低気圧における対応（資料12）・・・東日本高速道路株式会社関東支社

(2) URの防災・災害対応に係る取組について

資料13「URの防災・災害対応に係る取組」について、新規参加機関の独立行政法人都市再生機構より説明。

(3) 成田国際空港の防災・災害対応に係る取組について

資料14「NAAの防災・災害対応に係る取組」について、新規参加機関の成田国際空港株式会社より説明。

8. 閉会挨拶（副会長：関東運輸局 総務部長）

関東運輸局長が出席をして閉会挨拶を行う予定であったが、新型コロナウイルスの対応のため、欠席となった。

本日は、昨年発生した台風等について、様々な取組を各機関より報告いただいた。

行政機関の最大の責務は、国民の生命、生活を守ることや社会基盤であるインフラ、生活サービスの提供、維持といった重要な点である。新たに関東防災連絡会に参加いただいたUR都市機構、成田国際空港含め、行政機関と公共機関が連携し、災害に関する取組を推進してまいりたい。

以上